

## 在京盛岡広域産業人会現地視察会 2023 開催概要

平成21年に設立された在京盛岡広域産業人会の設立趣旨である、盛岡広域に立地している誘致企業や地場企業、工業団地等を視察研修し、今後の盛岡広域への企業誘致や産業振興に資することを目的として、在京盛岡広域産業人会会員による現地視察会を実施する。

### 記

- 1 日 程 令和5年9月8日(金)～9日(土)
- 2 視 察 地 盛岡市、雫石町、紫波町、矢巾町
- 3 視察箇所 ヘルステック・イノベーション・ハブ (HIH)、きたぎんボールパーク、盛岡バスセンター、道明地区新産業等用地、盛岡南地区物流拠点整備予定地区  
【盛岡市】  
菊の司酒造、グランドセイコースタジオ雫石【雫石町】  
道の駅紫波【紫波町】  
プロジスパーク盛岡開発予定地【矢巾町】
- 4 参 加 者 在京盛岡広域産業人会会員、関係者、盛岡広域市町担当者
- 5 主な行程 【1日目】9月8日(金)  
盛岡駅西口(13:00発)⇒ヘルステック・イノベーション・ハブ(30分)⇒プロジスパーク盛岡開発予定地(30分)⇒菊の司酒造(35分)⇒グランドセイコースタジオ雫石(60分)⇒ホテルゆらら(17:35着)  
【2日目】9月9日(土)  
ホテルゆらら(9:00発)⇒道の駅紫波(40分)⇒きたぎんボールパーク(30分)⇒盛岡バスセンター(30分)⇒盛岡駅(12:15着)  
※道明地区新産業等用地、盛岡南地区物流拠点整備予定地区は車中から確認
- 6 宿 泊 先 ラ・フランス温泉館「ホテルゆらら」(紫波町小屋敷新在家90)
- 7 参 加 費 13,000円(宿泊費、夕食1回、朝食1回。現地での移動は公用バス。)

事務局

盛岡市商工労働部ものづくり推進課

立地創業支援室 菅原・佐藤(公)・小野寺

TEL 019-626-7551(直通) FAX 019-604-1717

E-mail monozukuri@city.morioka.iwate.jp

## 在京盛岡広域産業人会現地視察会 2023 行程表

### 【1日目】令和5年9月8日（金）

（参考）東北新幹線 はやぶさ11号（東京09：08発 盛岡11：20着）

はやぶさ13号（東京09：36発 盛岡11：46着）

盛岡駅西口バスターミナル集合 12：50

盛岡駅西口 13：00出発

↓（10分）

ヘルステック・イノベーション・ハブ（盛岡市）13：10～13：40【30分】

↓13：45発（15分）※車中から「道明地区新産業等用地」を確認

プロロジスパーク盛岡 開発予定地（矢巾町）14：00～14：30【30分】

↓14：35発（30分）

菊の司酒造株式会社（雫石町）15：05～15：40【35分】

↓15：45発（15分）

グランドセイコースタジオ 雫石（雫石町）16：00～17：00【60分】

↓17：05発（30分）

ラ・フランス温泉館「ホテルゆらら」（紫波町） 17：35到着

懇親会18：30～

### 【2日目】9月9日（土）

ホテルロビー集合 8：50

ラ・フランス温泉館「ホテルゆらら」 9：00出発

↓（25分）

道の駅紫波（紫波町）9：25～10：10【40分】

↓10：10発（25分）

きたぎんボールパーク（盛岡市）10：35～11：05【30分】

（岩手県高野連 第76回秋季東北盛岡地区大会 予備日）

↓11：10発（20分）※車中から「盛岡南地区物流拠点整備予定地区」を確認

盛岡バスセンター11：30～12：00【30分】

↓12：05発（10分）

盛岡駅西口 12：15到着、解散

（参考）東北新幹線 はやぶさ22号（盛岡12：50発 東京15：04着）

はやぶさ54号（盛岡13：17発 東京15：32着）

はやぶさ24号（盛岡13：50発 東京16：04着）

## ○視察先について

### ア 誘致企業

#### ① プロロジスパーク盛岡（矢巾町）

⇒ 東北エリア最大級となるマルチテナント型物流施設。開発予定地は、東北エリアの物流動脈である東北縦貫自動車「盛岡南IC」から約4.7km（約8分）、県道13号からも約1.5kmと至近に位置し、盛岡市を中心とする消費地へのアクセス至便で、南は仙台、北は本州最北まで3時間以内に到達可能。

### イ 地場企業

#### ① 盛岡セイコー工業株式会社（雫石町）

⇒ 盛岡セイコー工業内に腕時計ブランド「グランドセイコー」の機械式時計を製造する新施設として「グランドセイコースタジオ 雫石」を開設。

#### ② 菊の司酒造株式会社（雫石町）

⇒ 令和4年10月に雫石町長山の新工場を竣工。雫石町産米を使った純米酒「七福神ふくひびき」を発売

#### ③ ヘルステック・イノベーション・ハブ（H I H）（盛岡市）

⇒ 令和2年度に岩手県工業技術センターが開所したヘルスケア産業集積拠点（株アイカムス・ラボ、セルスペクト株などのベンチャー企業が入居

### ウ 工業団地等

#### ① 道明地区新産業等用地（盛岡市）

⇒ 製造業などを対象にした工業団地。盛岡駅や東北自動車道盛岡南ICに近く、交通の利便性が高い。用地面積は約9ha。第一事業区の約3.3haすでに完売。令和6年度に完成する第二事業区約5.7haは令和5年度に募集開始。

#### ② 盛岡南地区物流拠点整備予定地区、盛岡貨物ターミナル駅（盛岡市）

⇒ 主に物流事業者を想定した新たな産業等用地の予定地区。整備地区は、盛岡貨物ターミナル駅や盛岡南インターチェンジなど交通環境に優位性のある盛岡南公園周辺。整備規模は約75haで、令和6年度中に民間施行による整備着手を目指している。

## エ 物販、食

### ① 道の駅紫波（紫波町）

⇒ 紫波郡紫波町遠山にある国道396号の道の駅。愛称はフルーツの里しわ。岩手県が「さわやか岩手イメージアップ大作戦事業」として整備。「紫波フルーツパーク」の起点になっている。

### ② 盛岡バスセンター（盛岡市）

⇒ 令和4年10月開業。バス路線で地域を繋いできた歴史や結びつきを活かし、人だけでなく地域の魅力を繋ぐ結節点「ローカルハブ」を基本コンセプトに、バスターミナルの他、子育て支援センター、フードホール、ホテル、スパなどを営業。

## オ その他

### ① きたぎんボールパーク（盛岡市）

⇒ 岩手県と盛岡市が共同運営する、令和5年4月に開場した日本で最も新しい野球場。正式名称は「いわて盛岡ボールパーク」。

単なる野球施設ではなく、公園全体で賑わいを創出し、多目的に利用できる「ボールパーク」を目指して整備された。

## ○宿泊先について

ラ・フランス温泉館「ホテルゆらら」（紫波町）

紫波町小屋敷新在家90 019-673-8555